



第 389 号  
発行 2022年5月15日

佐賀市緑小路1-3  
社会福祉法人めぐみ厚生センター  
めぐみ園 0952(34)7722  
どりいむ 0952(34)7727  
E-mail s-megumi@basil.ocn.ne.jp  
富士学園 0952(63)0107  
ウイズ富士 0952(51)0063  
ピースハイム 0952(64)2012  
E-mail fuji-g@b2.bunbun.ne.jp

発行者 栗林恵一  
印刷所 (株)古川総合印刷

ホームページURL <http://www.megumikousei-center.org/>

## 「子どもを祝福されるイエスさま」



佐賀めぐみ教会  
牧師 久野  
牧

今の時代は△子どもの受難時代△と  
言われます。わたしたちの社会には子  
どもを巡つて虐待、育児放棄、いじめ、  
貧困などの悲惨な状態があります。世  
界規模では、戦争によつて幼い命が奪  
われることや自然災害による飢餓状態  
の子どもたちのことなどが思い浮かび  
ます。わたしたち人類世界が抱えてい  
る問題は多くあり、それらによるひず  
みは、社会の最も弱い部分に顕著に現  
れます。つまり社会の問題は子ども  
たちにおいて最も端的な現れ方をする  
たちにおいて最も端的な現れ方をする  
ということです。膨らんだ風船に外か  
き弱さを抱えている幼い命や重荷を抱  
えている人々において、端的にそし  
て暴力的に現れます。そのことは視点を  
変えてみると、小さな命、小さい  
存在が護られている社会は健全さを保  
っているということです。

では聖書において子どもたちはどの  
ように位置づけられているでしょうか。  
新約聖書のマルコによる福音書十章十  
一節において、愛してくださるということを主  
張する

三十六節に次のような物語が記され  
ています。

あるとき、人々がイエスさまに祝福  
していただきこうと思って子どもたちを  
連れて来ました。それを見たイエスの  
弟子たちが、この人々を叱りました。  
「子どもたちはイエスの教えなど分か  
らないし、神さまとともにまだ関係がない  
のだ」というのがその理由です。それ  
をご覧になつたイエスは憤りを覚えて  
弟子たちを叱り、「子どもたちをわた  
しのもとに来させなさい。彼らこそ神  
さまに近いのだ」と言されました。そ  
して子どもたちを抱き上げ祝福された  
のです。

この物語が示していることは、いつ

の時代にも子どもたちは大人よりも低  
い存在として位置づけられ、軽く扱わ  
れることが多いということです。しかし  
し主イエスはそのようであつて良いと  
は教えておられません。子どもたちや、  
一人では十分に生きることが出来ない  
ものほど、神さまはご自分の近くに招  
いて、愛してくださるということを主

イエスは教えておられます。先の物語  
でも主イエスは、「神の国はこのよう  
な子どもたちのものである」とさえ言つ  
ておられます。神は弱いものをこそ、  
そばに引き寄せられるのです。



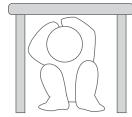
静かなお祈りでイエス様の復活をお祝いしました



## イースターアイベント

四月一日、めぐみ園でも新年度が始まり、午後から体制発表がありました。今年度は食事サービス科、地域福祉課に四名の新規採用職員が加わり、新しいスタートとなりました!





三月二十八日（月）何度も行つてき  
た夜間想定避難訓練



### 夜間想定避難訓練

## 富士学園



三月二十一日（月）『水ものがたり館』  
までお花見ドライブに行つてきました。  
今年も気候が良く、満開の桜を満喫  
することができました。外出に参加された多くの方々が、綺麗に咲いている  
桜の花を笑顔で眺めながらティータイムを楽しんでいました。また、川上  
峡の鯉のぼりの吹流しも見学され、終  
始、笑顔の絶えない外出のひと時とな  
りました。

### パールライフお花見ドライブ



三月三十日・三十一日の二日に分けて『今山チューリップ園』へお花見に向かいました。チューリップ園へ到着すると満開の桜や真っ赤なチューリップ、周囲には菜の花等色とりどりの花が迎えてくれて、花を見た利用者様は口々に「綺麗かね」と言つておられました。天候は生憎の曇り空ではありましたがベンチに座つて談笑しながら花を観賞され、短い時間を楽しんでおられました。年度末や新年度と利用者様が精神的に落ち着かない時期ではありますが出外の際には皆様楽しんで過ごして居られました。



### お花見！

## ウイズ富士

と喜ばれ氣分  
一新されたよ  
うです。♪



### 部屋の模様替えをしました

家具等の  
配置替えを  
したことで、  
部屋が明る  
く、広く使  
用出来るよ  
うになり



三月二十二日から『ピースハイム金立』に宮口善輝様が入居されました。就職者で、毎日元気に出勤され、他の入居者と楽しく過ごされています。皆様宜しくお願いします。

### 新しい仲間が加わりました

## ピースハイム

**聖句**

自分の命を救いたいと思う者は、それを失うが、わたしのため、また福音のために命を失う者は、それを救うのである。人は、たとえ全世界を手に入れても、自分の命を失たら、何の得があろうか。自分の命を買い戻すのに、どんな代価を支払えようか。神に背いたこの罪深い時代に、わたしとわたしの言葉を恥じる者は、人の子もまた、父の榮光に輝いて聖なる天使たちと共に来るとき、その者を恥じる。

(マルコによる福音書 第八章三十五節～三十八節)



記念品は希望されたコットンパーカーです。

**傘寿祝い**  
(富士学園)  
末廣義昭様が二月十八日(金)に八十歳を迎えられ、傘寿のお祝いを行いました。

記念品をお渡しすると嬉しそうに笑顔を見せられていきました。いつまでもお元気に健康で過ごして下さい。

## ふれあい

### お悔み (めぐみ園)

四月九日(土)めぐみ園で四十八年過ぎられた永島泰子さんが亡くなられました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

### お別れ会 (富士学園)

二月十七日(木)に天に召された故吉原克城様のお別れ会が四月二十七日(水)にしめやかに執り行われました。謹んでご冥福をお祈りいたします。



### はっぴい 生活支援員 高倉 佑梨

子供たちの支援を通じ、自身も成長できるよう頑張りたいと思います。

### 調理員 宮城 一樹

おいしい料理を作れるように頑張ります。

### 富士学園

利用者の皆様が元気に過ごせるように仕事に取り組みます。

## 新任職員紹介

### めぐみ園

生活支援員 中島 奈生

利用者さんから信頼される支援員になれるよう頑張ります。

### どりいむ

生活支援員 堀 真由美

温かい心で利用者さんに優しく寄り添える支援員になります。よろしくお願ひします。

### ピースハイム

世話人 松下ひとみ

経験を活かしながら、寄り添い聞く姿勢を大切に関わっていきたい。

### 富士学園

生活支援員 勝河 憲樹

明るく楽しく頑張ります!

### 江口 侑花

調理員 食事が利用者様の楽しみになるよう美味しい食事を提供します。

### 羽根 明里

明るく楽しく頑張ります!

### 皆様ありがとうございました (三・四月分)

#### ◎めぐみ園へ

栗林聖子様より

寄付

張康宏様より

寄付

江口浩正様より

寄付

森永建設様より

寄付

石丸組様より

寄付

◎富士学園へ

梶原千佳子・中島由美子様より 寄付



## あとがき

二月に富士学園では新型コロナウイルスによるクラスターが発生してしまいましたが、現在はようやく平穏な生活が送れるようになりました。しかし、まだまだコロナウイルスの感染が全国で猛威を振るつておりますので、気を引き締めて感染対策を続けていきたいくと思っております。皆様もどうかお気を付けてください。

